

破砕前処理工程の導入による費用低減 (沖縄県 宮古島市)

<支援事業実施前>

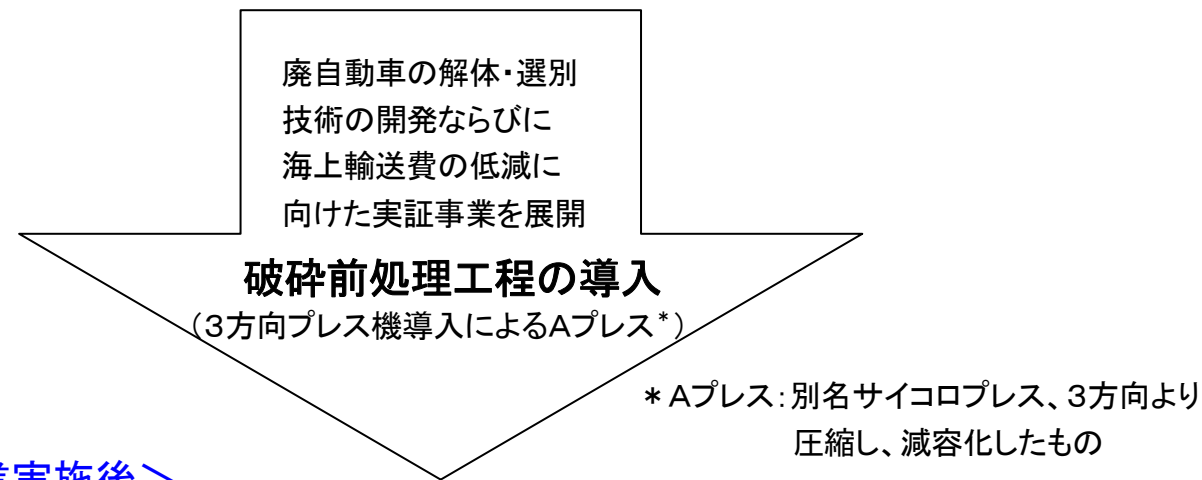
状況

- ・島内に使用済自動車(廃車)を圧縮処理できる事業者がない
- ・事業者毎に原形(いわゆる丸車)のまま島外搬出

問題点

- ・海上輸送費がかさんでいた(約4.3万円/台)

⇒ ほとんど島外に搬出されず、大規模な使用済自動車の野積みが見られることとなり、社会問題化



<支援事業実施後>

島内の関連事業者(破砕前処理)に使用済自動車を集約し、解体後、破砕前処理(圧縮)を行い、コンテナ積みして、定期船にて沖縄本島に海上輸送

改善点及び効果

島内業者による減容化 ⇒ 大幅な輸送コスト低減の実現

<参考> : 単価比較例(小型車)

原型の場合	43,000円/台
圧縮の場合	2,500円/台(輸送単価 + 荷役費用) (▲94.2% 低減)

